

株式会社 ワークアップアサクラ

SDGs宣言

2022年6月1日
株式会社ワークアップアサクラ
代表取締役 朝倉 洋一

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「製品・サービス」

創業より培ってきた冷間鍛造用素材表面の処理加工や精度の高い切断技術で、持続可能な産業発展に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ・潤滑/焼成/切削/切断の精度の高い加工技術で内燃機関の燃焼効率改善に貢献
- ・ISO9001に基づく品質維持への取り組み
- ・人の手で薬品の濃度管理を行うことによる品質、環境への配慮



「環境」

ワークアップアサクラは、お客様とともに地球環境保全を実現していくため、環境負荷の低減と自然環境の保護に積極的にチャレンジしてまいります。

<主な取り組み>

- ・フォークリフトなど搬送機のバッテリー式への転換
- ・プラスチック利用のバイオマス資材採用や利用削減に向けた取り組み
- ・CO2 排出量の削減に向けた取引先と連携した活動
- ・エコアクション 21 を取得し、環境活動に積極的に取り組む



「人権・働きがい」

全従業員が健康第一に暮らし、職場でも安全で安心に過ごせるよう「健康経営」に積極的な取り組みをいたします。また、多様な人材が活躍できるような職場環境づくりも取り組んでまいります。

<主な取り組み>

- ・「健康経営優良法人認定」の取得への取り組み
- ・多様な人材が活躍できる職場づくり・工場内の環境整備
- ・技術担当者の技能向上のため資格取得や研修参加の奨励
- ・全員参加の健康づくりの取り組み（全体会議での健康啓蒙活動）



「地域貢献・社会貢献」

地域に必要とされる企業となるように社会的責任を果たす取り組みを常日頃から考え行動し、地域社会に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ・地域社会貢献のため地元ラグビーチームのトヨタヴェルブリッツへスポンサー参加
- ・各工場周辺の清掃活動
- ・地域の子供たちへの寄付活動や体験活動への協力



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。